

表1 トレードネット (TradeNet) の輸出入許可申請書の記載の仕方

申告項目 (Declaration Field)	申告すべき情報 (Information to be declared)
税関手続コード (CPC : Customs Procedure Code)	認定事業者 (AEO : Authorized Economic Operator) コード
処理コード1 (PC1 : Processing Code1)	ブルネイ (BN) 、インドネシア (ID) 、カンボジア (KH) 、 ラオス (LA) 、ミャンマー (MM) 、マレーシア (MY) 、 フィリピン (PH) 、タイ (TH) のいずれか
処理コード2 (PC2 : Processing Code2)	ASEAN加盟各国の処理コード2については、 シンガポール税関発表資料 (出所) を参照

(出所) シンガポール税関発表資料

表2 トレードネット (TradeNet) の輸出入申告書のSTPコードのフォーマット

申告項目 (Declaration Field)	申告すべき情報 (Information to be declared)
税関手続きコード (CPC : Customs Procedure Code)	認定事業者 (AEO : Authorized Economic Operator) コード
処理コード1 (PC1 : Processing Code1)	シンガポール (SG)
処理コード2 (PC2 : Processing Code2)	XXXXXXXXXXXXX

(注) STPコードはCPC (税関手続きコード)、PC1 (処理コード1)、PC (処理コード2) から構成される。

AEO
SG
XXXXXXXXXXXXX
└──┘
└──┘
└──────────┘
CPC
PC1
PC2

[\(出所\) シンガポール税関発表資料](#)